

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月25日

計画の名称	豊中市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	平成31年度 ~ 令和03年度（3年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	豊中市													
計画の目標	宅地耐震化推進事業の促進を図るため、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度の評価を行い、今後の活動崩落防止対策につなげることで、災害に強い安全な地域づくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		16	A	16	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	市域全体の大規模盛土造成地について、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度の評価を行う。 第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度の評価を行う。（第2次スクリーニング基本計画作成支援業務）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	豊中市	直接	豊中市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地変動予測調 査(第二次スクリーニング基 本計画作成支援業務)	豊中市						16		-	
												小計						16		
											合計						16			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 豊中市において事業評価を実施	事後評価の実施時期 令和4年11月
	公表の方法 豊中市のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	優先度の評価を行い、災害に強い安全な地域づくりの推進に寄与できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も情報の周知に努め、災害に強い安全な地域づくりを推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%